allcinema

りんごゲーム（1976）

THE APPLE GAME
HRA O JABLKO

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 チェコスロバキア
時間 95分
初公開日 1981/11/16
公開情報 タスク・インターナショナル提供

【解説】

とある病院の見習い看護婦のアナは手術に立ち合い失敗をしでかすが、助産婦の経験は豊富で、急に産気づいた妊婦のお産を一人でやってのける。この冒頭の産科の一日のできごとをめくるめく断片的イメージで見せてゆく部分が、「ひなぎく」のヒティロヴァらしい活気に溢れて、実に楽しい（乳を絞り出す乳首、新生児を四、五人慣れた手つきで抱える看護婦、そして本物の出産シーン……）。彼女は手術の執刀医ヨゼフに再び小言を喰らうが、その快活さに魅かれた彼は、浮気相手の同僚の妻にデートを途中ですっぽかされた所を、町で偶然でくわした彼女と飲みに行き、したたか酔って、男友達と共有する彼女のアパートへ……。以後、不倫相手とアナの両天秤をこなすヨゼフだが、アナはそれを怒る。一方、浮気も同僚にバレ大騒ぎ。そして、アナは妊娠を告げるが、それがウソと知るとヨゼフは急に彼女に冷たくする。しかし、彼女が本当に妊娠していることを彼の母は見抜く。しばらく経ち、彼女を忘れられないヨゼフが彼女をリンゴ園に囲まれた旧舎の産院に訪ねると、篭いっぱいに積んだりんごを自転車に載せ、大きなお腹を気にもせず、彼女は冷然と彼に会い“一人で生み育てることを”宣言する。’６９年から７年もの間、政府に活動停止を余儀なくされたヒティロヴァが恋愛と結婚、出産の男女の営みをりんごに喩えて、ゲーム感覚で繰り広げるシニカルでパワフルな復帰第一作。

【クレジット】

監督	ヴェラ・ヒティロヴァ	Vera Chytilova
脚本	ヴェラ・ヒティロヴァ	Vera Chytilova
	クリスチナ・フラホヴァ	
撮影	フランチシェク・ヴルチェク	
音楽	ミロスラフ・コジーネク	
出演	ダグマラ・ブラーホヴァー	
	イジー・メンツェル	Jiri Menzel

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.